

# 令和3年度 社会福祉法人 神石高原町社会福祉協議会事業報告

(期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日)

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されました。広島県においても5月に緊急事態宣言・11月にまん延防止等重点措置が発令され地域のサロンや総会や大会など行事・活動の中止や延期等、様々な影響が出ております。現在も一定数の新規感染者が発生している状況が続いております。

神石高原町においても少子高齢化や人口減少と言う大きな課題に直面しており、いかに持続可能な地域づくりを行っていくか手探りで検討実施を行いました。令和4年度においても状況を確認しながら、各事業の推進等について検討をしています。

令和3年度事業も住民及び関係各位のご支援ご協力のもと、概ね計画に基づき実施することができました。次のとおりご報告させていただきます。

## 1 会議の開催及び研修会等への参加

- 1) 正副会長会議・・・1回(1/12)
- 2) 理事会・・・3回(6/9・6/28・3/14)
- 3) 評議員会・・・2回(6/24・3/28)  
※両日とも新型コロナウイルス感染症拡大防止による書面決議
- 4) 監査会・・・1回(5/26)
- 5) 評議員選任・解任委員会・・・1回
- 6) 職員会議・・・毎月1回
- 7) 福祉関係諸会議への役職員の参加・・・124回(オンライン会議含む)
- 8) 各種研修会への職員の参加・・・42回(オンライン研修含む)

## 2 財源の確保

### 1) 会費

会費は、地区社協助成金、福祉協力校助成金等の地域福祉事業へ支出しました。

一般会費 3,088世帯(3,121) 1,544,000円(1,560,700)

賛助会費 160口(153) 320,000円(306,000)

※ ()内は前年度数値

## 3 地域福祉活動計画評価・推進委員会

第3期地域福祉活動計画(H31～5カ年計画)の進捗状況確認と意見交換

- 1) 委員委嘱 17名

## 4 地域のきずなづくり

### 1) ふれあいサロン事業の推進

ふれあいサロンは、少子化に伴う子育て家族の孤立、高齢者の閉じこもり予防や居場所づくりなどを通じて、近隣で支え合える地域づくりを目指して実施するものです。

①新規サロン立ち上げ事業の実施 【新規】 立ち上げなし

②サロンへの支援

◆レクリエーショングッズの貸出

◆職員によるレクリエーション

③サロン協力者の支援

◆ボランティア保険（活動保険・行事用保険）への加入手続き

## 2) 地区社会福祉協議会との密な連携による小地域福祉活動の推進

地区社会福祉協議会は、住民の主体的な福祉活動の組織化・支援を進めるための住民による身近な地域活動の基礎となる組織です。

### ①地区社会福祉協議会の助成金と活動内容

N O	地 区 社 協 名	会費・寄付金などの 自主財源	共 同 募 金 助 成 金	主 な 活 動
1	油 木	200,928	20,000	福祉啓発活動，地域活動の支援，まめまめクラブ支援，青少年育成，高齢者対策活動
2	安 田	130,000	20,000	ボランティア，サロン事業，環境整備，初盆参り
3	小 野	115,000	20,000	太極拳同好会，いきいき百歳体操，サロン，まめまめクラブ，総合検診，敬老会
4	源流の里 しんさか	115,000	20,000	要援護者を支援する活動(配食サービス)，安否確認，買い物支援，環境美化
5	仙 養	160,000	20,000	環境美化活動，とんど，高齢者慰問活動，交流会
6	田 頭	115,000	20,000	環境美化，とんど，防災についての活動
7	牧	116,500	20,000	家事援護活動，見守り活動，環境美化活動，配食等サービス，グラウンドゴルフ大会
8	草 木	130,000	20,000	お年寄りと子どもの集い，環境美化運動，敬老福祉大会，年末慰問，健康教室，人権学習
9	福 永	118,270	20,000	老人福祉大会，お茶の間サロン，広報発行，粗大ゴミ収集，年末慰問，健康づくり活動
10	高 光	103,755	20,000	お茶の間サロン，見守り訪問，研修会，広報発行，健康講座，環境美化，敬老会
11	古 川	115,000	20,000	年末高齢者訪問，敬老会，人権学習会，サロン事業，環境美化活動
12	相 渡	109,614	20,000	サロン事業，クリーン作戦，環境美化，敬老会，人権学習
13	ながの村	115,000	20,000	環境美化，敬老会，とんど，見守り支援活動，サ

				ロン事業，百歳体操，ながの村食堂
14	南	115,000	20,000	美化運動，料理教室，敬老会，花植え，ふれあい区民の集い
15	上豊松	130,000	20,000	健康づくり，除雪ボランティア，美化活動，地域づくり事業，コロナウイルス対策
16	下豊松	130,000	20,000	サロン事業，ふれあい交流事業，広報誌発行，グラウンドゴルフ大会，粗大ゴミ収集，防災訓練，門松づくり
17	笹尾	115,000	20,000	サロン事業，美化事業，文化事業，グラウンドゴルフ場清掃
18	有木	130,000	20,000	グラウンドゴルフ大会，新春交流会，高齢一人暮らし世帯訪問，サロン活動
19	井関大矢	160,000	20,000	サロン事業，見守り活動，福島原発被害者支援，百歳体操2箇所，来見っ子体験教室，環境美化活動
20	時安	125,000	20,000	資源回収，ボランティア清掃，グラウンドゴルフ，人権学習，防災訓練，新規サロン立ち上げ（R2年度・2年目）
21	坂瀬川	115,000	20,000	環境整備，GG大会，自主防災訓練，人権学習，とんど，サロン活動
22	小島	160,000	20,000	サロン活動，美化清掃活動，健康についての講演会，とんど
23	上	130,000	20,000	各班のサロン活動，自主防災訓練，グラウンドゴルフ大会，人権学習
24	高蓋	160,000	20,000	サロン事業，出前教室，認知症講座，環境美化，とんど，親子しめ縄づくり，コロナウイルス対策
25	木津和	125,000	20,000	生き生き元気百歳体操，花いっぱい運動，サロン事業，講演会，フレイル予防 新規サロン立ち上げ（R1年度・3年目）
26	父木野	115,000	20,000	サロン事業，健康相談会，親子ふれあいの会，人権学習，コロナウイルス対策
	合計 (前年度)	3,354,067 (3,640,314)	520,000 (260,000)	

## ②地区社会福祉協議会連絡会議

地区	開催日	場所
油木・豊松地区	7 / 2・2 / 24	油木コミュニティセンター
神石地区	7 / 2・2 / 25	神石老人福祉センター
三和地区	7 / 1・2 / 24	小島交流会館

- 内 容
- 令和3年度地区社会福祉協議会実績報告等の提出について
  - 令和3年度会費納入状況と令和4年度助成金試算について
  - 世帯数調べ及び代表者変更についてお願い
  - 情報交換

③広報啓発事業

- ◆広報紙「にじ」の発行：4回（全戸配布）※3800部  
県内市町社会福祉協議会への配布（県社協を通じて）
- ◆ホームページの更新《<http://jk-shakyo.com/>》  
内容：令和2年度の報告，広報誌，お知らせ等を随時更新

3) 福祉教育推進事業

①福祉協力校の指定・・・助成額の内20,000は共同募金配分金

NO.	学校名	助成額	共同募金配分	主な活動
1	油木小学校	80,000	20,000	緑化活動，福祉交流活動（油木保育所・油木高校との交流），地域の高齢者との交流
2	神石小学校	42,042	20,000	環境・地域美化のための活動・ミニコンサートに招待，美化活動，栽培活動
3	豊松小学校	80,000	20,000	栽培活動，清掃活動（豊サポの方と一緒に），地域の方にはがき，とよまる公園の活性化
4	三和小学校	80,000	20,000	花いっぱい運動，福祉体験学習，野菜の栽培活動，コロナウイルス対策
5	来見小学校	80,000	20,000	花づくり運動，手作り看板の設置，栽培活動，地域の方とのふれあい活動
6	神石高原中学校	80,000	20,000	リサイクル活動への参加，福祉体験学習，地域交流を図る活動（リモート実施）
7	三和中学校	60,000	20,000	美化活動，伝統芸能継承，ほんまもん体験，学校行事を地域へ発信，次世代会議への参加
8	油木高等学校	80,000	20,000	保育や高齢者の介護を学習，高齢者疑似体験，コロナウイルス対策
	合計 (前年度)	582,042 (637,329)	160,000 (80,000)	

②福祉体験学習

- ◆各学校において福祉教育メニューの中から1つを選択してもらい，社協が講師の調整等を行い各学校で実施したもの

NO	実施日	学校名	参加学年	体 験 内 容
----	-----	-----	------	---------

1	9月21日	神石小学校	5年生	車いすの仕組みや使い方 高齢者疑似体験
2	10月7日	油木小学校	4年生	高齢者疑似体験と車いす体験 オンライン：シルトピア油木職員
3	12月10日	来見小学校	5年生	車いす体験・視覚障がいに関する体 験と理解
4	1月31日	神石高原中学校	1年生	車いす体験と高齢者疑似体験
	1月24日	神石高原中学校	1年生	福祉について（WEB授業）
5	3月18日	豊松小学校	6年生	車いす体験と高齢者疑似体験
6	3月19日	三和中学校	1年生	車いす体験と高齢者疑似体験

### ③福祉協力校との連携について

各学校へ訪問し、それぞれの課題や連絡事項等を行った

時期：4月～6月

対象：町内8校（小学校5校・中学校2校・高等学校1校）

- 内 容
- 福祉協力校助成金交付に関する事務について
  - 広報「にじ」への情報提供及び原稿依頼について
  - 青少年赤十字加盟について
  - 助成金のあり方の確認

参加者 各小・中・高等学校担当教諭，社協職員2名

### 4) 生活支援体制整備事業（神石高原町より受託）

○生活支援コーディネーターの配置 1名

○協議体の開催 第1層（町域） 3回

#### ①5月文書配布

- ・見守りガイド・暮らしの便利帳の作成と配布の検討
- ・研修会についての検討
- ・情報交換

#### ②8／23協議体開催

- ・中間報告
- ・研修会についての検討
- ・情報交換

#### ③3月文書配布

- ・活動報告，来年度に向けての検討

- 生活支援等サービスの人材育成や担い手醸成のための研修会の開催
  - みんな元気でふれあい・ささえあい研修会
  - と き 令和3年12月8日（水） 13：30～15：30
  - 会 場 神石高原町役場本庁 会議室1・2（1F）
  - 対 象 第1層協議体構成員・第2層協議体構成員
  - 講 師 藤原 薫氏 広島県地域包括推進センター  
上田 正之氏 庄原市社会福祉協議会会長
  - 目 的 第1層／第2層協議体に期待される機能や役割について理解する
  - 参加者 31名
- 担当者会議 5回開催
- 生活支援コーディネーターとして福祉関係諸会議へ参加
- 「広報誌にじ」へ啓発記事の掲載

## 5 支え合いによる暮らしの安心づくり

### 1) ボランティアの向上・育成

#### ①ボランティアの登録と活動調整

登録者数：個人 210名（199） 団体 2団体16名（2団体16名）

活動件数：765件（678）

活動内容：小地域サロン支援，地域交流活動，高齢者の見守り活動等

#### ②ボランティア保険の加入事務と周知

### 2) 神石さわやかネット

在宅で援助を必要とする人の福祉ニーズ（要望）に対応するための住民参画による日常生活支援サービス事業です。本部に事業推進員を置き，各地域の事業調整にあたりると共に，さわやかさんの資質の向上と仲間づくりを目的とした研修会等を開催しました。

#### ①令和3年度実績（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

さわやか登録者数：86名（89）

利用延数：344件（284）

連絡会議：毎月1回

#### ②研修会の開催と参加

##### ◆研修交流会

と き 令和3年10月28日

と ころ 役場新庁舎見学

参加者 さわやかさん 22名

### 3) 日常生活自立支援事業をはじめとする権利擁護事業の推進

①福祉サービス利用援助事業（広島県社会福祉協議会より受託）

- 問い合わせ件数・・・2件（3）      相談件数・・・5件（3）
- 契約後の延べ支援数・・・186件（224）
- 利用者数・・・14名（令和4年3月31日現在）（10名）
- 契約及び契約終了件数・・・新規契約4件・契約終了0件
- 生活支援員・・・4名（各地域1名）
- 社協広報誌へ「かけはし」について掲載・・・1回
- 成年後見制度講演会      ※新型コロナウイルス感染症のため中止

4) 各種貸出による日常生活支援の推進

- ①介護用品、福祉制度に関する情報の提供
- ②ベッド・車イスの数量確保（介助用車いす3台・自走式車いす2台新規購入）
- ③各種貸出事業

◆福祉器具の紹介・貸与

日常生活用具の貸出新規貸出（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

貸出器具名	新規貸出件数
車いす	34
ベッド	30
サイドテーブル	5
歩行器	1

◆福祉車両の貸出      利用件数 19件

◆視覚障害者・弱視者に対して朗読ボランティア「こだまの会」で作成された録音テープの貸出と設置

貸出：広報神石高原町（12回），こだまだより（2回），社協だより（4回）を複製し，希望者へ貸出

○延べ69回(82)      ○利用者 4名

設置：小島交流会館に貸出用テープを設置

5) 各種資金貸付事業（広島県社会福祉協議会より受託）

◆生活福祉資金の相談・申請・決定件数（毎月県社協へ件数報告）

資金種類	相談件数	申請件数	貸付決定件数
総合支援資金	7(2)	0(0)	0(0)
福祉資金（福祉費）	3(0)	0(0)	0(0)
福祉資金（緊急小口資金）	9(2)	0(0)	0(0)
教育支援資金	0(0)	0(0)	0(0)
不動産担保型生活資金	0(0)	0(0)	0(0)
合計	19(4)	0(0)	0(0)

- ◆資金貸付調査委員会・・・開催なし
- ◆償還に関する事務・・・督促状の送付、生活状況確認
- ◆生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）の実施

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業や失業等により収入の減少があり一時的に生活資金にお困りの人に向けた緊急小口資金及び総合支援資金(生活支援費)の特例貸付を実施した。

特 別 貸 付 種 類	相談件数	申請件数	貸付決定件数
緊急小口資金	7	6	6
総合支援資金	0	0	0
総合支援資金（延長）	0	0	0
総合支援資金（再貸付）	2	2	2
合 計	9	8	8

## 6 生活困窮者自立相談支援事業

- 1) 暮らしサポートセンター神石高原（相談窓口）の設置
- 2) 新規相談受付件数 6件

## 7 就労準備支援事業

福祉事務所及びカスタムと連携

利用者が作成した虫かごの完成品の納品や部品等の受け渡し

土地を借り、サツマイモの植えつけから収穫までを利用者と協働して行うことによる社会参加の支援

## 8 共同募金運動への協力と共同募金配分事業

- 1) 広島県共同募金会神石高原町委員会の事務局を担当（各分室を含む）

◆令和3年度実績（令和3年10月1日～令和4年3月31日）

	募 金 額 (円)		募 金 額 (円)
戸 別 募 金	1, 3 8 3, 1 6 4	職 域 募 金	3 1 5, 8 4 4
法 人 募 金	7 3, 1 8 8	募 金 箱 等	8 4, 4 6 9
学 校 募 金	1 5, 7 1 2		
合 計			1, 8 7 2, 3 7 7

- 2) 令和3年度共同募金一般配分金

令和2年度配分金1,241,132円は地区社協、学校、各種団体に事業費として配分

助成先団体	配分金額	主 な 活 動



神石高原町社会福祉協議会	520,000	地区社協推進事業で説明済み
	160,000	福祉教育推進事業で説明済み
	59,132	神石さわやかネット(日常生活支援サービス)支援経費
子育てサークルカンガルークラブ	20,000	親子の交流会
神石高原町知的障害者家族の会	30,000	知的障害者家族の交流事業
西油木百楽会	95,000	音響機器の購入
小野老人クラブ白和会	98,000	会員と地域住民による味噌作り事業
古川老人会(睦会)	35,000	いきいき百歳体操備品購入
木津和老人クラブ	177,000	映像機器の購入
朗読ボランティアこだまの会	47,000	録音機器の購入
合 計	1,241,132	

3) 共同募金運動への協力

9 日本赤十字社神石高原町分区の事務局を担当

社資募集業務、義援金の受付と取りまとめ等

- 1) 令和3年度社資総額 1,384,100円 (2,955件)
- 2) 義援金の受付と取りまとめ(送金額はすべて日本赤十字社広島県支部へ送金)
  - ◆中東人道危機救援金 送金額・・・・・・・・・・・・・・・・・・500円
  - ◆令和3年度島根県松江市大規模火災義援金 送金額・・・・・・・・・・500円
  - ◆平成30年7月豪雨災害義援金 送金額・・・・・・・・・・・・・・・・1,000円
  - ◆令和2年7月豪雨災害義援金 送金額・・・・・・・・・・・・・・・・2,000円
  - ◆令和3年8月豪雨災害義援金 送金額・・・・・・・・・・・・・・・・500円
  - ◆ウクライナ人道危機救援金 送金額・・・・・・・・・・・・・・・・156,400円
- 3) 各講習会の講師調整 0回
- 4) 青少年赤十字加盟の呼びかけと加盟校への助成
  - ◆油木小学校・神石小学校・豊松小学校・来見小学校(4校)

10 会館の指定管理事業

- 1) 神石老人福祉センター
- 2) 豊松老人福祉センター
- 3) 小島交流会館

## 1.1 各種団体事務協力（各支部を含む）

- 1) 神石高原町民生委員児童委員協議会の事務を担当  
・各支部定例会・・・毎月1回開催
- 2) 神石高原町老人クラブ連合会の事務を担当
- 3) 神石高原町原爆被害者協議会の事務を担当
- 4) 神石高原町遺族連合会の事務を担当
- 5) 神石高原町身体障害者福祉協会の事務を担当
- 6) 神石高原町母子寡婦福祉会の事務を担当

## 1.2 その他

- 1) シルバー人材センターへの協力（豊松事務所・三和事務所）
- 2) 町内逝去者に対する弔辞
- 3) 豊松事務所移転に関すること